

つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

平成30年3月30日現在

【基本目標1】産業振興による活力ある地域づくり

	施策	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見		
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項	
基本 目標	安定した雇用を確保する足腰の強い産業構造の構築									28,487	★経済産業省の工業統計。毎年4月に前々年度の確報。 5年後の出荷額の目標を2%に設定 〈取組内容と成果〉 1 製造品出荷額 30,169百万円(H26) 2 徳島県経営者協会、ハローワーク美馬及び美馬市と広域連携し、合同就職面談会を実施 〈施策の推進状況〉◎	商工観光	A	
	●製造品出荷額(4人以上の事業所)	百万円	27,929 (H25)	28,226										
施策 ①	基幹産業の育成・支援									1,050	★経済産業省の工業統計。毎年4月に前々年度の確報。H27は5年に一度の経済センサス活動調査結果(4人以上の事業所)による。 〈取組内容と成果〉 1 製造業における従業員数 1,127名(H26) 2 第2小山北工業団地完売 第1・第2小山北、江ノ脇、小野工業団地(10企業) 3 H29年度、第3小山北工業団地の用地を購入予定 〈施策の推進状況〉◎	商工観光 まちづくり 戦略 まちづくり 戦略 まちづくり 戦略 商工観光	A	
	●製造業における従業員数	名	1,092 (H25)	1,062										
	第3小山北工業団地の整備推進			推進	→	→	→	→						
	企業誘致の推進			推進	→	→	→	→						
	誘致企業への支援			支援	→	→	→	→						
空き店舗等活用支援事業			推進	→	→	→	→							
施策 ②	地域を担う中核企業の支援									16	〈取組内容と成果〉 1 半田そうめん販売促進イベントへ参加 4回(H27)→5回(H28) 2 東京都渋谷区にあるd47食堂で初試食・販売 3 学校給食に半田そうめんを活用(4回) 4 H27年度、半田そうめんレシピパンフレットを新たに作成し、イベント時等に配付。 〈施策の推進状況〉◎	商工観光 商工観光 商工観光 商工観光	A	
	●半田そうめん製造業者数 (従業員4人以上)	社	16	16	16									
	特産品販売促進協議会への支援			支援	→	→	→	→						
	半田そうめん組合の活動支援			支援	→	→	→	→						
半田そうめんの地域ブランド化を推進			推進	→	→	→	→							

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策③	農林業の再生と多面的機能の発揮										農林 農林 農林 農林 農林 農林 農林 建設 農林	A	中山間地域において鳥獣被害の影響が大きい、防護柵の推進は必要
	●有害鳥獣防護柵の延長 (5か年の累計)	Km	—	13.190	21.982				40	<取組内容と成果> 1 防護柵利用者数 120名(H27)→281名(H28) 2 有害鳥獣の駆除頭数 598頭(H27)→500頭(H28) 3 農地バンク利用者数 2名4筆(H27)→2名2筆(H28) 4 H29年度から、キジツ(枳実)を出荷予定 <施策の推進状況>◎			
	●新規就農者数 (5か年の累計)	名	—	0	1				2				
	●認定農業者数	名	22	21	21				22				
	有害鳥獣の駆除推進			推進	→	→	→	→					
	鳥獣被害の防除推進			推進	→	→	→	→					
	農地バンクの充実			推進	→	→	→	→					
	新規就農者への助成制度を活用した 担い手の確保			推進	→	→	→	→					
	農地の流動化等による 農地の集団化・集約化の推進			推進	→	→	→	→					
	森林整備の推進			推進	→	→	→	→					
中山間地域等直接支払制度を利用した 農地の保全			促進	→	→	→	→						
施策④	多様な就業環境の創出										企画 企画 企画 企画	A	
	●移住者数 (5か年の累計)	名	—	50	42				150	★H29.3に、移住者数の目標値改訂 35名→150名 <取組内容と成果> 1 移住イベント等参加 3回 (大阪1回、東京2回) 2 移住相談 57件(H27)→44件(H28) 3 空き家バンク登録件数 1件(H27)→2件(H28) 6 空き家バンク利用者 2名(H27)→2名(H28) <施策の推進状況>◎			
	都市部への移住促進広報活動の実施			実施	→	→	→	→					
	空き家バンク等及び空き農地バンクの充実			充実	→	→	→	→					
	旧校舎等の既存ストックの有効利用促進			促進	→	→	→	→					
ICTを活用した創業の推進			推進	→	→	→	→						
施策⑤	シニア世代の就労支援										A		
	●シルバー人材センター登録者数	名	121	136	120				121	<取組内容と成果> H27年度から、地域住民が自発的に開催している「いきいきサロン」等で普及啓発活動を実施。 1 新規入会会員数 10名 <施策の推進状況>◎			
シルバー人材センター等によるシニア世代の就労支援			支援	→	→	→	→						

つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

平成30年3月30日現在

【基本目標2】地域資源を活かした新しいひとの流れづくり

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
基本目標	・滞在交流型観光の推進による地域活性化と伝承・文化の維持・いにしへの文化を受け継ぎ、あらたな価値の創造 ・移住しやすい環境の整備								★H29.3移住者数の目標値改訂 35名→150名 〈取組内容と成果〉 1 観光地点等入込客数(1月～12月)は、紅葉シーズンに雨天が続き、剣山登山客等が減少。 2 H29年度、剣山トレイル商品等新たなコンテンツ開発を実施予定。 〈施策の推進状況〉○	商工観光 企画	B		
	●交流人口	名	372,316	370,435	368,102								410,000
	●移住者数(5か年の累計)	名	—	50	42								150
施策①	地域の歴史・町並み・文化・自然を活かした観光資源の活用促進								〈取組内容と成果〉 1 つるぎの達人案内回数 6回 2 つるぎクラブ・ツアー参加者数 138名 3 H28年度、文理大学と連携し、つるぎクラブ・ツアーに町PRツアーを掲載 4 新たなコンテンツづくりを推進するため、H29年度から新たなつるぎの達人の募集・育成事業を開始予定。 〈施策の推進状況〉△	商工観光 商工観光 商工観光 商工観光 商工観光	C		
	●着地型観光ツアー参加者数	名	237	284	199								300
	つるぎクラブ・ツアーの実施			実施	→	→	→	→					
	体験型教育旅行の受入れ推進			推進	→	→	→	→					
	道の駅「貞光ゆうゆう館」の充実支援			支援	→	→	→	→					
「つるぎの宿岩戸」と「ラ・フォーレつるぎ山」の充実支援			支援	→	→	→	→						
施策②	地域資源の新たな開発支援								〈取組内容と成果〉 1 H29.3「日本農業遺産」に認定され、「世界農業遺産」への認定申請についても承認された。 2 シンポジウム実施回数 2回 (三好市・つるぎ町) 3 民泊受入れ学校数 6校(H27)→8校(H28) 4 県西部2市2町が広域連携し、にし阿波観光地域プラットフォーム事業を推進。 5 H28.11西日本初の「食と農の景勝地」に認定され、訪日外国人へ農山村の魅力を発信。 〈施策の推進状況〉◎	商工観光 商工観光 商工観光 商工観光	A		
	●世界農業遺産シンポジウム及び講演会の参加者数(5か年の累計)	名	—	291	230								1,000
	●教育旅行の受入れ者数	名	339	394	392								400
	にし阿波観光地域プラットフォーム事業の推進			推進	→	→	→	→					
	徳島剣山世界農業遺産登録推進事業			推進	→	→	→	→					

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策 ③	新規創業者や就農者への支援									〈取組内容と成果〉 1 空き店舗等活用支援事業 1件(H27)→0件(H28) 2 H28年度、四国大学と連携し、雑穀(そば米)のパッケージデザインを作成。商品化し、道の駅で販売。 3 H27年度、「にし阿波・地域連携ビジネス創出支援事業運営協議会」を設立 4 つるぎ町創業支援計画を策定 〈施策の推進状況〉◎	 商工観光 商工観光 商工観光	A	
	●創業件数及び新商品開発件数 (5か年の累計)	件	—	0	1				2				
	空き店舗等活用支援事業			推進	→	→	→	→					
	にし阿波・地域連携ビジネス創出支援事業			推進	→	→	→	→					
	青年就農給付金事業			推進	→	→	→	→			農林		
施策 ④	都市と農村との交流の推進									〈取組内容と成果〉 1 移住イベント等参加 3回 (大阪1回、東京2回) 2 定住促進住宅用地の分譲価格を改訂 3 有害鳥獣防護柵助成者数 120名(H27)→281名(H28) 4 交流事業として龍谷大学生を誘致 〈施策の推進状況〉◎	 企画 企画 農林 住宅 商工観光	A	
	●移住の問合せ件数 (5か年の累計)	件	16	53	44				150				
	●定住促進住宅用地の分譲件数 (5か年の累計)	件	—	0	1				2				
	●有害鳥獣防護柵の延長 (5か年の累計)	Km	—	13.190	21.982				40				
	●住宅リフォーム件数 (5か年の累計)	件	—	71	41				250				
	空き店舗等活用支援事業			推進	→	→	→	→					
	都市と農山村交流事業の実施			推進	→	→	→	→			企画		

つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート

平成30年3月30日現在

【基本目標3】安心して子どもを産み育てられる環境づくり

施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
			H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
・若い世代が子育てに希望が持てる地域へ ・知・徳・体の調和がとれ、生き抜く力を身につける成長の支援 ●合計特殊出生率		1.46	-	-	-	-	-	1.80 (H37)	★合計特殊出生率は、H25～H29年分をH30年に国が公表予定 ★子育てしやすいまちは、H30年度に第2次子ども・子育て支援事業計画策定に併せて、アンケート調査を実施予定 〈取組内容と成果〉 1 H28年度から、出生祝金を増額改正 2 H29年度から、幼稚園の入園料無料化予定 〈施策の推進状況〉◎	福祉	A	
●子育てしやすいまちとを感じる人の割合 (5段階)	ポイント	2.89	-	-	-	-	3.10	福祉				

施策①	出産・子育ての負担軽減									課	委員意見
	●子育てひろば「あんりーる」の利用者数	名	3,700	3,755	3,458				3,700		
●子どもはぐくみ医療費の助成件数 (年齢拡大分、5か年の累計)	件	-	1,874	1,852					6,500	福祉	B 〈取組内容と成果〉 1 子どもはぐくみ医療費の対象年齢をH29年度から、18歳に達した最初の3月31日までに拡大予定 2 つるぎ町子育て情報誌「子育てネットワークつるぎだより」を年3回発行し、子育て支援を推進。 3 各種研修会等へ参加し、相談援助技術等の向上に取組み。 4 H28年度から、保育所利用料を年齢要件なく一定の所得割額以下の場合、第2子半額、第3子以降無料化。さらに、ひとり親世帯等の場合、第2子以降無料化 H29年度から、市町村民税非課税世帯の第2子以降無料化予定 5 出生祝金の給付件数 37件(H27)→38件(H28) 6 H29年度から、幼稚園利用料を一定の所得割額以下の場合、18歳未満から数えて第3子以降無料化予定。さらに、市町村民税所得割非課税世帯は第2子以降無料化予定 〈施策の推進状況〉○
妊婦健診及び検査費の助成			推進	→	→	→	→		保健センター		
妊婦・新生児・乳幼児・フォローアップ児訪問事業			推進	→	→	→	→		保健センター		
低体重児訪問指導			推進	→	→	→	→		保健センター		
ことばと聞こえの相談			推進	→	→	→	→		保健センター		
乳児家庭全戸訪問事業(養育支援訪問)			推進	→	→	→	→		保健センター		
乳幼児健診			推進	→	→	→	→		保健センター		
子育て講座の充実			推進	→	→	→	→		保健センター		
未熟児養育医療費の助成			推進	→	→	→	→		保健センター		
ピッコわんぱくひろば、おひさまランド、あんりーるの運営			推進	→	→	→	→		福祉		
こひつじクラブ、ぴよぴよクラブの運営			推進	→	→	→	→		福祉		
つるぎっこの運営			推進	→	→	→	→		福祉		

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策①	ひとり親家庭等医療費助成			推進	→	→	→	→			福祉		
	所得等の状況による保育料の減免			推進	→	→	→	→			福祉		
	児童手当、児童扶養手当、 特別児童扶養手当の給付			推進	→	→	→	→			福祉		
	出生祝金の給付			推進	→	→	→	→			福祉		
施策②	安心して子育て出来る環境の充実									〈取組内容と成果〉 1 妊娠(不妊相談含む)、出産、子育て等に関する相談等を実施し、生涯を通じた女性の健康づくりを推進。 2 H29年度から、県助成対象特定不妊治療費の一部を上乗せ助成(1年度の上限20万円)。 3 放課後児童健全育成事業を実施し、就労の援助を促進。 4 H27年度から、幼稚園型一時預かり事業を実施 年間延べ利用者数15,801名(H27)→14,237名(H28) 〈施策の推進状況〉◎		A	
	●子育て相談件数	件	200	220	218				200		保健センター		
	要保護児童対策地域協議会の開催			推進	→	→	→	→			福祉		
	障がい児通所・入所サービス支援			推進	→	→	→	→			福祉		
	育成医療の支給			推進	→	→	→	→			福祉		
	一時預かり事業			推進	→	→	→	→			福祉		
	子育て相談の実施			推進	→	→	→	→			保健センター		
	トワイライト事業の推進			推進	→	→	→	→			福祉		
	放課後児童健全育成事業の推進			推進	→	→	→	→			教育委員会		
幼稚園型一時預かり事業の推進			推進	→	→	→	→		教育委員会				

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策 ③	未来をひらく学校教育の充実									★H31年度に、町教育振興計画策定に係る児童生徒アンケート調査を実施予定 〈取組内容と成果〉 1 H27年度から、夏季休業日を3日短縮して授業時数を確保。 2 特別な支援を必要とする園児・児童に対する教育支援員を2名配置 3 沖縄県南風原町と半田中学校、大阪市南恩加島小学校と貞光小学校、松茂町長原小学校と太田小学校が交流事業を実施 4 情報教育の推進ため、各小学校の全普通教室に電子黒板を設置。 5 H27年度、安心して勉強しやすい環境を充実させるため、各小学校の全普通教室にエアコンを設置。 6 H28年度、貞光小学校で学校運営協議会(コミュニティスクール)が設立され、地域と協働による学校づくりを推進。(半小、半中、貞中) 〈施策の推進状況〉◎	A		
	●学校へ行くのは楽しいと思う児童・生徒	%	87	—	—	—	—	—	90				教育委員会
	授業時数の確保			推進	→	→	→	→					教育委員会
	道徳教育・人権教育の充実			推進	→	→	→	→					教育委員会
	農産物の収穫体験			推進	→	→	→	→					小学校
	地元農産物を使った学校給食(食育)			推進	→	→	→	→					農林
	支援体制の充実			推進	→	→	→	→					教育委員会
	つるぎ町特別支援連携協議会の取組充実			推進	→	→	→	→					教育委員会
	国際交流・地域間交流の促進			促進	→	→	→	→					教育委員会
	情報教育(ICT活用能力の育成)の推進			推進	→	→	→	→					教育委員会
安心して勉強しやすい環境の充実			推進	→	→	→	→		教育委員会				

つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価シート








平成30年3月30日現在

【基本目標4】終の棲家を実感できるふるさとづくり

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
基本 目標	・終の棲み家を実感し、生涯現役で活躍する長寿社会の形成 ・生命と財産を守る体制の構築と人口減少に対応したインフラの最適配置 ・活発で率直な意見交換の「場」と「ひと」づくりによる未来の創造									〈取組内容と成果〉 1 木造住宅耐震化事業補助金について 町広報6月号で周知 2 木造住宅耐震化及び建替え件数 7件(H27)→4件(H28) 3 告知放送は、H29年度からの新規運用を目指し、H28年度に告知放送の新規工事費等の無料キャンペーンを実施	危機管理	A	
	●木造住宅の耐震化戸数 (5か年の累計)	戸	—	7	4				25	〈施策の推進状況〉◎	企画		
	●告知放送の加入率	%	—	—	—				80				

施策 ①	住み慣れた地域で安心して生活できる基盤の構築									★コミュニティーバスの新計画をH29.3に策定のため、目標値の変更(前年度利用者数から毎3%減) 〈取組内容と成果〉 1 H27年度、コミバスの割引制度を拡充 障害者手帳、運転免許証自主返納、児童の利用料半額に加え、H27年度から要介護及び要支援認定者についても利用料半額。 2 コミバスを剣山まで延長 H29年度から、地域住民だけではなく、剣山への登山客も利用できるように延長。このことにより、にし阿波地域を周遊可能となる。	課	委員意見
	●コミュニティーバスの利用者数	名	—	18,939	20,247				16,767			
	地域包括支援センターの機能強化			推進	→	→	→	→		まちづくり戦略	A	
	家庭介護者支援事業			推進	→	→	→	→		長寿介護		
	高齢者等支援事業			推進	→	→	→	→		長寿介護		
	コミュニティーバスの運行			推進	→	→	→	→		まちづくり戦略		
	つるぎ町型CCRCの整備検討			—	—	—	—	—		長寿介護		

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策②	防災・減災の推進									〈取組内容と成果〉 1 県南海トラフ巨大地震被害想定による、本町1週間後の避難所生活者数640名分の3食3日分の備蓄物資の充実を図る。 種類購入1,200食、保存水3,360L 2 H27年度、第8分団消防格納庫等の新築移転工事(長谷保)を実施 3 告知放送工事をH28年度に行い、H29年度から運用予定。 4 空き家の除却件数 1件(H27)→8件(H28) 〈施策の推進状況〉◎	 住宅 危機管理 危機管理 危機管理 危機管理 住宅	A	
	●住宅リフォーム件数(5か年の累計)	件	—	71	41				250				
	非常用食料等の備蓄の充実			推進	→	→	→	→					
	消防団及び自主防災組織の充実			推進	→	→	→	→					
	老朽化した消防格納庫の最適化			推進	→	→	→	→					
	告知放送の活用推進			推進	→	→	→	→					
	木造住宅耐震化促進事業			推進	→	→	→	→					
住宅リフォームの補助			推進	→	→	→	→						
施策③	インフラの長寿命化と公共施設等の維持管理の最適化									〈取組内容と成果〉 1 H29年度、2橋の測量設計及び1橋の修繕を実施予定。 2 生活道路及び側溝の管理について、道路パトロールを徹底し、異常箇所については早急な対応に努めた。 3 一字赤松簡易水道の流量計を修繕 φ75 4 半田上水道小野水源地の非常用発電機取替(1基) 5 貞光上水道太田水源地の非常用発電機設置(1基) 6 平成27年度、ポンプ場三期工事完了により、認可区域内の浸水対策が完了した。 〈施策の推進状況〉◎	 建設 建設 水道 水道 水道 環境 環境	A	
	●橋梁長寿命化計画に基づく調査橋りょう数(5か年の累計)	橋	—	0	2				8				
	生活道路や側溝等の適正な整備保守管理			推進	→	→	→	→					
	一字簡易水道配水設備の機能維持			推進	→	→	→	→					
	半田地区上水道の老朽管の敷設替えの推進			推進	→	→	→	→					
	前田水源地、太田水源地の汲み上げポンプ用非常電源設置の推進			推進	→	→	→	→					
	農業集落排水設備の機能最適化			推進	→	→	→	→					
公共下水排水ポンプの機能維持			実施	—	—	—	—						

	施策・数値目標	単位	基準値	実績値					目標値 (KPI)	H28取組内容と 成果・施策の状況	課	委員意見	
				H27	H28	H29	H30	H31				評価	特記事項
施策 ④	ひとの絆を大切にする地域づくり支援									★H29.3地域おこし協力隊の目標値改訂 2名→3名 〈取組内容と成果〉 1 H27地域おこし協力隊を本町で初導入 2 ゆうゆうスポーツ広場利用者数 10,332名(H27)→11,210名(H28) 〈施策の推進状況〉◎	 商工観光 総務 企画 商工観光	A	
	●地域おこし協力隊の導入 (5か年の累計)	名	—	2	1				3				
	地域振興交付金による集落支援			支援	→	→	→	→					
	ゆうゆうスポーツ広場の活用推進			推進	→	→	→	→					
	地域おこし協力隊の導入			導入	—	—	—	—					

「つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の評価について

1 評価の単位等

(1) 評価の単位

「つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の各施策ごとに評価する。

- ・基本目標 (7)
- ・KPI (21) ※同目標施策(2)を除く

(2) 評価対象

「つるぎ町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間である平成27～31年度
の取組内容及び成果とする。

2 評価シートの作成及び1次評価

- ① 企画課は、総合戦略に関する評価シートを作成し、各担当課に照会。
- ② 担当課は、「KPIの達成状況」及び「当該年度における取組内容・成果及び
施策の状況等」について記載。
- ③ 担当課は、重要業績評価指標(KPI)の達成に向けて、各施策の推進状況を
次の3種類から選択し、1次評価を行う。
 - ◎：KPIの達成に向けて、事業が十分推進されている
 - ：KPIの達成に向けて、相当程度推進されている
 - △：KPIの達成に向けて、推進が不十分

3 評価シートの取りまとめ

企画課は、各担当課と協議の上、評価シートを取りまとめる。

4 評価シートの事前送付

「つるぎ町まち・ひと・しごと創生推進会議」の開催案内と一緒に評価シートを
推進会議の各委員に事前送付

5 総合評価について

推進会議において、各施策の取組状況の概要を企画課が報告し、各委員の合議により
次の3種類から総合評価を決する

- A：これまでの取組により、成果が十分に上がっている
- B：これまでの取組により、相当程度の成果がある
- C：これまでの取組により、成果が不十分である